

2011 国際放送機器展出展のご案内

◆ 展示会概要

- 名称 : 2011 国際放送機器展 - Inter BEE 2011 -
- 会期 : 2011 年 11 月 16 日 (水) ~ 18 日 (金) 10:00-17:30 (最終日は 17:00 まで)
- 会場 : 幕張メッセ国際展示場 5 ホール (小間番号 5307)

◆ 出展内容

○ 低レート MPEG-2 エンコーダ MC-1000

CATV 放送のデジタル化に伴う帯域不足を解決します。数百 Kbps 程度からの運用が可能で、行政チャンネルや河川監視等のコンテンツを低レートで流せます。狭帯域で多チャンネルの自主放送を行いたい方に必見の装置です。



○ MPEG-4 AVC/H. 264 & MPEG-2 マルチスタンダードデコーダ FC-8000D (新製品) 10bit 対応!

MPEG-4 AVC/H. 264 & MPEG-2 HD/SD 両対応のマルチデコーダです。高画質である 10bit から低解像度のワンセグまで幅広い用途に使用できます。音声出力はエンベデッドオーディオ、AES/EBU、アナログオーディオを標準装備しています。

- MPEG-4 AVC/H. 264 High4:2:2@level4.1 10bit に対応
- MPEG-4 AVC/H. 264 & MPEG-2 マルチスタンダード対応
- ワンセグデコード対応
- 1U フルラックサイズ、電源二重化対応
- Ethernet から WEB にてリモート制御可能、SNMPv2 対応
- IP 受信機能 (オプション)



○ 超低遅延 MPEG-4 AVC/H. 264 & MPEG-2 コーデック HLD-3000

コーデック遅延 0.01 秒 (10msec) という驚異的な低遅延を実現した画期的なコーデックシステムです。IP 伝送機能を標準装備し、Internet 網で低遅延の配信が可能です。中継現場の他、情報カメラ用途にもお使い頂けます。

- 遅延 0.01 秒! 超低遅延 H. 264 コーデック (QVGA モード時除く)
- 「送り返し」用途に Video 128Kbps からの IP 伝送が可能
- IP 配信機能を標準装備
- Ethernet から WEB にてリモート制御可能、SNMP 対応、カメラ制御対応
- エンコーダは新たに MPEG-2 LGOP に対応



☆運用事例☆ 超低遅延送り返しモニタ (HLD-3000E/HLD-3000D)

低遅延にてオンエア映像・音声の送り返しを可能とします。

超低遅延中継システムでデファクトである IBEX の HLD 技術を利用し実現致しました。

モバイル網での伝送にも対応出来るよう、ダウンコンバータ/アップコンバータ内蔵、3fps/6fps/10fps/15fps (QVGA 時) フレームレートモードを実装致しました。

- HD⇒SD, QVGA へのダウンコンバート内蔵 (エンコーダ)
- SD, QVGA⇒HD へのアップコンバート内蔵 (デコーダ)
- Video128Kbps からの IP 伝送が可能
- PC レスで簡単設置